

第115回番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 平成27年9月16日(水) 午後1時30分～午後3時00分

場 所 清水マリントーナメント3階 会議室

出席委員 角替弘志委員長、望月紀久朗副委員長、河村節子委員、伊藤公一委員、
飯田一晴委員、渡辺一弘委員、

欠席委員 水野仁志委員

進 行 1. 開 会
2. 新任審議委員の紹介
3. 審議番組 概要説明 審議番組聴取 22分
4. 審 議
5. 特別番組放送予定、次回審議会予定、その他
6. 閉 会

審議番組 「SWEET SEASON」

平成27年 8月30日(日) 10時00分～12時55分

(東海大学付属静岡翔洋高等学校・放送部 出演場面を抜粋)

制作担当：是永 真由子

番組概要 番組内で東海大学付属静岡翔洋高等学校・放送部の生徒がパーソナリティと
ミキサーを担当し、9月19日(土)に行われる「ドリームサイエンス2015」の告知を行いました。

番組構成から台本の作成、選曲、事前インタビューの収録・編集までを全て
高校生が行っています。

これば部活動の一環として、実務体験を通じて放送技術の向上とともに、職
業観を養い社会人基礎力を身に着けることを目的に実施しました。

番組審議内容

角替委員長

審議挨拶、各委員からの意見を伺います。

望月委員

高校生の制作ということだが、生徒さんはしっかり喋ることができていた。
難点をいえば、開催場所が最後まで聞かないと分からなかったのも、オープニングで開催場所を伝えた方が良かった。

河村委員

パーソナリティの是永さんに比べ、高校生の喋り方は台本の棒読み聞こえた。
無料バスの紹介はあったが、マイカーでの来場に関しては触れていなかった。マイカーでの移動が多い地域なので、駐車場の有無や、あるいはマイカーでの来場はお断りなど、伝える必要がある。

飯田委員

番組構成が、ドリームサイエンスの告知 → 翔洋高校放送部の紹介 という流れだったが、順番を入れ替えた方がリスナーにとって聞きやすかったのではないかと。

伊藤委員

高校生のフレッシュ感が出ていて好感が持てた。
他の高校の放送部にもこのような番組の機会を設けたら、それぞれの学校の特徴が出て面白いのではないかと。

渡辺委員

明るいアップテンポのBGMを使い、楽しい番組だった。
高校生や若い世代が出演すると、TwitterやFacebookといったSNSで直ぐに拡散するので、新たな聴取者を獲得する良い機会になると思う。

角替委員長

こういった告知では、最初にイベントの概要を説明し、続けて詳細に触れていくのが原則。そういった点ではオープニングの内容に改善の余地がある。
しかしながら、高校生が番組に参画・参加していくのは良い取り組みだと考えます。
今後、継続していってもらいたい。

その他

エフエムしみずより

9月1日より「静岡市緊急情報防災ラジオ」の一般販売が開始されました。奇しくも同日に静岡市南部に大雨警報が発表され、緊急放送が行われました。

また9月8日から9日にかけて静岡に最接近した台風18号に対しては、スタッフが深夜本社に詰め、気象状況のほか関連情報を割込み放送しました。

次回は、平成27年11月27日（金） 13：30 開催予定

以上